

令和3年度 医療従事者・医療ボランティアのための

# 外国人患者対応力向上研修会

## (eラーニング方式)

医療従事者及び医療ボランティアの皆さん向けに  
外国人患者に対応する際の基礎的な講義をeラーニング方式で提供します。

### 対象

北海道内に居住する外国人患者受入れの現場に関わる人材  
(医療従事者及び医療ボランティア等)

### 学習内容

外国人患者対応における基本的な心構えや注意点  
感染症関連での外国人対応における注意点など  
※詳細は裏面のプログラムをご覧ください。

### 受講方法

eラーニング方式です。申込みが終わり、受講受付が完了した方  
に受講者サイトへのログインID・パスワードを送付します。  
受講期間中は、何度でも教材動画をご覧いただけます。

※ID・パスワードのご案内に関しては、令和3年11月1日(月)より順次送付をさせていただきます。  
申し込み後登録に数日かかりますので、お早めのお申込みをお願い致します。

### 受講期間

令和3年11月1日(月)～令和4年3月31日(木)

### 受講費

**無料**

### 申し込み方法 及び期限

受講希望者はオンラインの申込フォームから  
申し込みを行ってください。

申込フォーム [https://bit.ly/hokkaido\\_training2021](https://bit.ly/hokkaido_training2021)

**申し込み期限: 令和4年2月28日(月)**

申込フォーム  
QRコード



【主催：北海道保健福祉部 地域医療推進局 医務薬務課】

【運営事務局／お問い合わせ：メディフォン株式会社】

TEL：050-3188-7349（平日9:00-18:00）/MAIL：hokkaido\_training@mediphone.jp

### カテゴリ

### 講義タイトル

外国人患者に対応する際の基本的な心構えや注意点	①文化の違いなどコミュニケーションを取る際の注意点
	②典型的なトラブル事例と解決策
日本の医療制度と外国人患者の未収金対策	③外国人患者に理解させる日本の医療制度のポイント
	④外国人患者の未収金対策
多言語対応の事例	⑤様々な通訳・翻訳ツールとその使い分け
	⑥医療機関での多言語対応の取り組み事例
院内の接遇で使える日常会話例	⑦医療機関内でも使える日常会話(英語)
	⑧医療機関内でも使える日常会話(中国語)
受付や会計など場面別の対応に必要な会話事例	⑨受付編(英語)
	⑩診察・検査編(英語)
	⑪服薬指導編(英語)
	⑫会計編(英語)
	⑬受付編(中国語)
	⑭診察・検査編(中国語)
	⑮服薬指導編(中国語)
	⑯会計編(中国語)
感染症関連での外国人対応における注意点	⑰感染症関連での外国人対応における注意点

担当講義タイトル番号→ ⑭ ⑮



## 張 辛寒先生

独立行政法人 労働者健康安全機構  
釧路労災病院消化器内科医師

2014年中国中山大学臨床医学八年制卒業、博士号取得。2018年日本医師免許取得。釧路孝仁会記念病院、北海道大学病院、2021年10月より現職。

担当講義タイトル番号→ ⑩ ⑪



## ピーター シェーン先生

北海道大学病院 准教授  
国際医療部 医療部門長  
臨床研究開発センター 国際共同開発推進室 室長

テキサス大学ヒューストン校医学部卒業。米国にてレノックスヒル病院、テキサス大学医学部膠原病内科、セントメリー病院リウマチクリニック所長、ウェスタン・コロラド・リウマチクリニック院長。その後、日本にてセントコア(株)、UCBジャパン(株)等を経て2015年8月より現職。

担当講義タイトル番号→ ④ ⑰



## 堀 成美先生

公益社団法人東京都看護協会危機管理室アドバイザー、国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際診療部客員研究員

民間・公立病院での看護師、国立感染症研究所研究員、聖路加国際大学教員を経て2013年より国立国際医療研究センターに感染症対策専門職として勤務。

担当講義タイトル番号→ ⑥



## 増井 伸高先生

医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院  
救急センター部長  
国際医療支援室室長

旭川医科大学卒業。札幌東徳洲会病院、福井大学医学部附属病院、福井県立病院、沖縄県立南部医療センター・こどもセンター、川崎医科大学附属病院、OHSU(Emergency Medicine Visiting Scientist) 2012年9月より現職。